

社会福祉法人 パール

地域の方々と豊かな暮らしを創造する

パールだより

11月号

社会福祉法人パール
〒150-0035東京都渋谷区鉢山町3-27

電話 03-5458-4811

<http://www.shibuya-pearl.or.jp>

発行日 令和6年11月1日

発行人 新谷弘子 制作編集 入江祐介

パールが大切にしている基本三理念 一人間の尊厳 一人個人の尊重 共に生きる社会づくり

渋谷区 優良介護事業所表彰事業

受賞のお知らせ

特別養護老人ホーム・パール代官山
デイサービスセンター・パール鉢山
施設長 入江 祐介

令和6年度より、「渋谷区優良事業所表彰事業」が始まりました。渋谷区優良介護事業所表彰事業とは、渋谷区内の介護サービス事業所の取組みを評価し、優良な事業所を表彰することで、介護サービスの質および従事者の資質向上を図り、要介護者の自立支援や生活の質の向上に繋げる好循環を生み出すことを目的とする事業です。

評価内容としては、高齢者の自立に資する質の高いサービスを提供している介護サービス事業所の取組みを評価するもので、具体的には「サービス利用者の介護度の改善（前年度実績）」を評価。

応募事業所の中から特に評価点の高かった上位3事業所が表彰される仕組みとなっています。

同一法人内で2事業所までの応募となっており、今回、社会福祉法人パールとしては、①特別養護老人ホーム・パール代官山と②デイサービスセンター・パール鉢山の2事業所で申請を出しました。

9月26日付で審査結果の通知が届き、何と！特別養護老人ホーム・パール代官山（1位）とデイサービスセンター・パール鉢山（3位）の2事業所共に、その取組みを評価いただき、優良事業所として選ばれました！10月9日には渋谷区役所で表彰式が行われ、事業所を代表して、特養ホームの石田職員とデイサービスの菊池職員が出席。長谷部区長からの表彰とお祝いのお言葉を頂いた次第です。



今回は、特養ホームでの評価実績を細かくご報告。①要介護度の維持・改善では、前年度介護保険更新調査を実施した21名中5名の改善・10名の維持を達成。②看取りへの対応では、14名中10名の方を施設でお看取り。③中重度要介護者の対応を評価（平均介護度4.1、認知症自立度Ⅲ以上：49名中34名）④介護サービス情報公表制度の評価実績（外部機関との連携4以外はオール5）となっています。

当法人の強みは、福祉総合プラザとして元気高齢者から最重度要介護者まで、地域にお住まいのご高齢者に対し、全てのライフステージを法人のサービス（施設・通所・在宅）でパッケージとして届けられる、中規模多機能的な仕組みを整えているところです。

要介護状態となって日常生活に支障をきたしても、現在の心身状態を維持・改善していけるよう、可能性を信じ、その方一人ひとりにあった援助計画を立てて取り組んでいくことが重要です。

最後になりますが、今回の受賞を職員一同の励みとし、ご利用者に良質なサービス提供を行っていきけるよう、取り組んで参りますので、今後とも宜しくお願い致します。



特別養護老人ホーム パール代官山

11月のイベント



@PEARL_TOKUYOSHIBUYA

認知症理解パレード RUN伴 10月12日 (土)

パール居宅介護事業所の清原管理者がタスキを受け取りました！
特養のご利用者と一緒に応援です。「清原さん、がんばって〜♪」と
大きな声援をいただきました。



高円寺阿波踊り菊水様 来所 10月14日 (月)

迫力ある踊りに涙して喜ばれている方もおりました。高円寺阿波踊り
菊水の皆様、素敵な踊りを披露して下さいありがとうございました。



ハロウィンイベント 10月19日 (土)

子ども食堂イベントで、オハヨー乳業協
賛のハロウィンデザートのコラボレーション
に参加いただきました。子どもたちのとの
触れ合いはとても良い刺激になります！



デイサービスセンター・パール鉢山



秋のワイワイ★

ボランティア!

東京バプテスト協会 様

10月8日 (火)

代官山にある東京バプテスト教会のご紹介で、お馴染みとなった「国際交流」企画。今回は米国ジョージア州アトランタからお越しになった米国人の皆さんが来所されました。前半は自己紹介と、日本の印象などのお話しやゲームを行い、歌も披露してくださいました。後半はグループに分かれてのお話タイム! スマホ翻訳機という文明の利器を使って、賑やかに国際交流が展開されました。



菊水連 様

10月14日 (月)

毎年夏の高円寺阿波踊り大会を始め、多彩に活躍される菊水連の皆さん35名がパールに初来所。2F特養と4Fダイルールの限られたスペースの中、臨場感溢れる舞いと演奏の迫力ある響きを披露していただきました。ご利用者の皆さん手拍子や太鼓をたたく真似をして楽しみました。特に小さなお子さん方の堂々たる踊りにはびっくり! 涙を流しながら感動されていました。



聖マリアン保育園 様

10月22日 (火)

代官山にある聖マリアン保育園の年長園児6名の皆さんが今秋もパールを訪問。同保育園では日頃から、季節に応じたお菓子とお茶を楽しみ、食と文化に親しむプログラムをされているとのこと。児童の皆さんがお茶をたて、「どうぞお飲みください」と声を掛けられ、順次ふるまってくださいました。その後は一転して、ヒップ・ホップなダンスを披露され、元気パワーを発散! 素敵な世代間交流となりました。



～ オレンジの花で彩りを ～

オレンジガーデニングプロジェクト

今年は満開に咲きました！

デイサービスセンター・パール鉢山
センター長 菊池 努



オレンジ色は、認知症啓発のシンボルカラー！「認知症になっても希望を持って自分らしく暮らしやすい街を皆で創っていきましょう！」という思いを共有し、各地でオレンジ色の花を咲かせていく「オレンジ・ガーデニング・プロジェクト」。

初夏、デイサービスのご利用者がビニール袋に種とチラシを揃えてセットし、一度各地の地域包括選センターを通じて、パールを含む区内の各団体に配布されました。

パールでは7月下旬に種をまき、猛暑で強い日差しが続く中、日々水やりに努めました。すると9月の後半から、イエローやオレンジの「キバナコスモス」の花が瞬く間に咲き始めました。満開の鉢植えはデイルームにて展示し、ご利用者の皆様にも観賞していただきました。

パール鉢山は、今後もこのプロジェクトに協力をしながら、「多くの方々がいつまでも住み慣れた渋谷で暮らしていくことができる街づくり」を目指します！



当たり前の事を、当たり前に行える事業所であるために その28

介護アンバサダー

デイサービスセンター・パール鉢山
ケアワーカー 飯田 勝海

1. 介護職はカッコ良い

介護職員は強さと優しさを兼ね備えた人が多く、他の職業に比べても、非常にチカラ強く、創造的で、理解力があり、寄り添いの心をもった職業です。日々、様々な問題可決が求められ、そのたびに想像力が発揮されています。介護職員は利用者や家族の気持ちを誰よりも理解し、寄り添う心を持っています。単なるサービス業ではなく、人と人とのつながりを築く仕事と言えるでしょう。

実際、介護の職場では、多くのやりがいを感じることができます。ご利用者からは「ありがとう」という感謝の言葉を毎日いただけます。昨日出来なかった事が今日出来るようになる感動を体験することができます。とても魅力に満ちています。



2. 介護職のマイナス・イメージ

しかしながら介護職員はその重要性にもかかわらず、社会では過小評価されがちです。「介護は大変そう」とのイメージを持つ人が多く、マイナスなイメージが広がっているのが現状です。上記の様な介護業界の魅力や実態が世間には伝わっておらず、「大変」という言葉が独り歩きしています。

介護職員は誰にでもできる仕事ではありません。多くのスキルと献身が求められ、弛まぬ努力と学習が必要です。私も一部のご利用者からネガティブな態度を示され、辛く思い悩んだ経験したこともあります。とは言え、他のどんな仕事も決して楽ではありません。表向き華やかに見える仕事あるほど、その実態はとても大変で、他者からは分からない苦労も多いことでしょう。隣の芝生は枯っして青いわけではありません。

3. 介護業務へのリスペクト

高齢化社会が進行し、益々多くの方が介護を必要とする社会になる中で、介護職員不足は大きな問題です。この課題に立ち向かうことは、決して簡単ではありません。今後は介護職員の重要性をより一層、認識し、必要な人材を確保するための対策が急務です。介護職員のセルフ・リスペクトを高め定着を促進し、社会からのリスペクトを促して、新規人材の流入、就業促進につなげる努力が必要です。その為に、私達現場の職員は「介護職の魅力」を発信し、世の中にポジティブに伝えていくことが大切です。

介護職員自身が介護業務をネガティブに捉えていては、周囲のイメージを変えることはできません。辛い、きつい、低賃金…といった介護職のマイナスなイメージを転換させるためには、外部からのアプローチからだけではなく、私たち内側から強い発信することで、変化させていくことが重要です。

私たち介護職員は、この仕事に対する「誇り」をリマインドし、その想いを世の中に伝えていくことが、介護に対するセルフ・リスペクトになり、意識の広がり社会からのリスペクトに繋がります。

この夏、「渋谷区就職フェア」開会セレモニーに「パール代表」として登壇し、私の経験と考えを述べる機会をいただきました。今後も、自身のパッションを発信していきたいと思えます。

是非、皆さんも、ご自身の言葉と態度で、介護業務の魅力を広く伝えていきましょう。

※KAIGO PRIDE：介護業界からのリアルな声を広く社会に発信し、業界の課題や未来の可能性について理解を深め、介護職の定着促進、参入促進、生産性向上、外国人材の活用etcに繋げることを目指したプロジェクト。「渋谷区就職フェア」を通じて社会福祉法人パールとも繋がりがああるある社団法人。

地域共生社会の実現



社会福祉法人 パール 理事長
社会福祉活動教育研究所 会長
新谷 弘子

地域共生社会の実現

現在の社会福祉法人パール福祉総合プラザの営みは、別紙(7P)のとおりです

- 1、第1種、社会福祉事業
特別養護老人ホーム・パール代官山
- 2、第2種、社会福祉事業
短期入所生活介護、通所介護、認知症対応型通所介護、訪問介護
- 3、公益事業
訪問看護、居宅介護支援（本部・恵比寿・原宿）、福祉用具貸与・販売・住宅改修相談、社活研、配食サービス、あなたの相談室等
- 4、介護職員新任者研修
- 5、日本赤十字奉仕団や渋谷区支援。ハンドケア、ビューティケア、視覚障がい者支援、パールライフ活動、こどもテーブル等
- 6、地域メンバーに恵まれています。地域メンバーが互いに支え合い、助け合っています。素晴らしい地域に恵まれているのです。私たちも、幸せなのです。パールのご活動にご参加下さいませ。



パール福祉総合プラザ事業内容（＊は定款表記・介護保険対応）

◆第一種社会福祉事業

① ＊特別養護老人ホームパール代官山

◆第二種社会福祉事業

② ＊老人デイサービスセンターパール鉢山

③ ＊地域密着型認知対応型サービスパール鉢山

④ ＊老人短期入所事業（ショートステイ）パール代官山

⑤ ＊老人居宅介護等事業（訪問介護）パールケア（本部・原宿）

⑥ ＊生活困難に対して、生活に関する相談に応じる事業（あなたの相談室）

⑦ ＊障害福祉サービス事業 ・ 障害者地域生活支援事業

⑧ ＊一般相談事業（障害者ケアプラン作成・モニタリング）

⑨ ＊特定相談支援事業（精神障害者自立支援）

⑩ ＊障害児相談支援事業（ケアプラン作成・モニタリング）

⑪ ＊移動支援事業（障害者）

◆公益事業

⑫ 訪問看護

⑬ 居宅介護支援（本部・恵比寿・原宿）

⑭ 福祉用具貸与・販売・住宅改修相談

＊社会福祉活動教育研究所（社活研）

⑮ ・手作りグループ（バザー用品作成・カードづくり・織い物）

⑯ ・朗読グループ（対面・録音・テープ雑誌）日赤奉仕団

⑰ ・バザーの開催（地域バザー・ふれあい広場他）

⑱ ・夏休みボランティア活動受入れ事業

⑲ ・パールライフふれあいの居場所（好みのクラフ活動 10 種類等）

⑳ ・世代間交流コンサート（第 4 回まで実施）

㉑ ・新ケアハンドブック編集

㉒ ・パールおもちゃ図書館（高齢者、子ども、障がい者とのふれあい）

㉓ ・パール子どもテークル（食事提供、食事を通して親子のふれあい）

㉔ ・必要に応じた調査、研究、編集事業

㉕ ・パールビューティファクトスタジオ

＊在宅生活支援センター

㉖ ・訪問介護事業（バラケア私費サービス）

㉗ ・配食サービス事業（バラ食）

＊研修事業

㉘ ・介護職員初任者研修

㉙ ・国家公務員、大学（教職看護）、専門学校、小中学生等実習受入事業

＊パールウェア・発信事業

⑳ ・ホームページ（社会福祉法人パール）

㉑ ・「パールだより」毎月発行

＊日本赤十字社特別援護仕団

㉒ ・ハンドケア・ビューティケア赤十字奉仕団

㉓ ・視覚障害者援護赤十字奉仕団

㉔ ・東京都フレイル地域支援赤十字奉仕団

＊その他

㉕ ・広域ボランティアビューロー

㉖ ・メモリアルセラモニー

パールライフ

代官山ハロウィン



10月27日（日）に代官山商店会主催の代官山ハロウィンが開催されました。パール代官山は代官山ハロウィンのお菓子配布スポットとして参加しました。

27日当日は仮装したこどもたちが14時からが次々と訪れ、150名を超えるこどもたちが来て下さり、大量に準備してお菓子やアイスクリーム、ジュースなどが消えていきました。

地域に密着したイベントに寄与出来て、パールが地域の福祉総合プラザとして知っていただく良い機会になりました。

こどもたちが「トリックオアトリート」と言ってお菓子などを取って行きます。仮装したこどもたちが笑顔であいさつしてくれるのを見ると楽しくなります。

提供は代官山商店会さん（お菓子、ジュースなど）、オハヨー乳業さん（一口アイス）、不二家さん（ハロウィン仕様のお菓子）、パール子どもテーブル（駄菓子など）多数の協賛をいただきました。感謝申し上げます。

特筆すべきは、パール子どもテーブルの利用者として参加している小学校5年生がお菓子の配布でボランティアをしてくれました。

小学生の社会貢献の姿を見てこどもテーブルが地域に根付いていると実感しました。



冬の健康は食事から！



栄養・調理センター
管理栄養士 塩川 稚夏

冬になると流行り始めるのがインフルエンザ。ウイルスは低温と乾燥を好むため冬場には感染力が高まります。一方、人間の体は寒さで体温が下がり、免疫力も落ちてしまいます。鼻やのどの粘膜も、乾燥によるダメージでウイルスの侵入を防ぎきれないこともあるため、そんなダメージを受けやすいこの時期には日々の食事がとても大切です

①免疫力アップで冬を乗り切る

免疫力をキープするには...

- ・3度の食事を決まった時間に食べる
- ・できるだけ多くの種類の食材をバランス良く食べる
- ・質の良いたんぱく質やミネラルを含む食材を食べる

免疫力をアップする食品：きのこ類、ねぎ、にんにく、発酵食品（味噌、納豆、ヨーグルトなど）



②体を温める食材で健康維持

食事ですぐ体の中から温めるには...

- ・冷たい食べ物をできるだけ控え、温かい食べ物を食べる
- ・**冬野菜**を食べる（“冬に旬の食材は体を温め、夏の旬の食材は体を冷やす”）

→ほうれん草、ブロッコリー、小松菜、大根、白菜、かぶ、キャベツ、さつまいも、じゃがいもなど

体を温める食品：生姜、唐辛子、ねぎ、にんにく



パールレシピ

免疫細胞活性化！

豚肉たっぷりキムチ鍋



- ① 料理酒と水を鍋に入れて火をかける。
- ② ニラ、白菜、えのきは3～4cmにカット、人参は薄切りにする。
- ③ 豚肉を鍋に入れて火が通ったら、②を鍋に入れる。
- ④ 人参がやわらかくなったら、豆腐を入れてひと煮たちさせる。
- ⑤ 火を止めて、みそを入れてかき混ぜ、キムチをのせて完成。

材料（1人分）

- ・料理酒 150ml
- ・ニラ 5本程度
- ・水 150ml
- ・みそ 小さじ2
- ・キムチ 30g
- ・豚肉 100g
- ・人参 1/3本
- ・白菜 1～2枚
- ・えのき 1/3袋
- ・豆腐 100g

配食サービス 事例紹介



お弁当割引制度のしくみ

～渋谷区高齢者等配食サービス～

在宅生活支援センター パラ食
コーディネーター 大久保 美里

在宅生活支援センター・パラ食では、1日平均104食（令和6年10月実績）のお弁当を渋谷区のご利用者へ配達しております。その多くの方が介護保険を利用されている高齢者の方となります。

今回は普段あまり触れる機会のない「渋谷区」の食事割引制度の仕組みについてお話いたします。

◎高齢者配食事業（令和2年度よりスタート）

対象者：要支援・要介護認定を受けた在宅の方。

利用方法：地域包括支援センターにて申請後、利用者番号が交付され料金から割引。

補助金額：1食 150円の割引（パールの場合は1食200円の割引）

1日に1食のみ使用可能。

※加盟店には区役所から「協力費」50円をいただいているが、パールの場合、その50円を割引額に上乘せしご利用者の皆様に還元しています。

以前の制度は...

◎渋谷区食事券制度 ※配食事業以外では現在も実施中

対象者：同上

利用方法：地域包括支援センターにて「**食事券を購入**」

補助金額：1枚250円×10枚（¥2,500）10枚綴りの割引券を¥1,000で購入、1食につき1枚充てられる。1か月に3冊(30枚)まで購入することが出来、次月に繰越も可能。3冊以内であれば昼、夕と組み合わせは自由で使用期限は年度末。



現在の「高齢者等配食事業」が始まり4年程経ちました。以前の「渋谷区食事券サービス」を比較してみていかがでしょうか？以前の食事券は、高齢者の方にとって理解が難しく、そもそも地域包括支援センターに買いに行くことも難しい方が大勢いらっしゃいました。

現在はそのような手間も無くなったので、良い傾向にある、と私自身は思います。使用できるまで少し時間がかかる...等まだまだ課題はありますが、今後とも安心してご利用いただけるよう、改善に取り組んで参ります。

BCP訓練・防災訓練

をおこないました



防火管理者 高橋 浩宣

令和6年10月22日(火)11:00からBCP訓練、14:00から夜間想定避難訓練を行いました。

BCP訓練は災害時、厨房が利用できなくなった事態を想定し、現在備蓄している非常用保存食を用意して、ご利用者、職員が実際に非常用保存食を食べてみる訓練です。レトルトの「やわらかいごはん」に、レトルトの「鶏そぼろ玉子とじ」「豆腐丼」を掛けて完成するシンプルな食品で、味は甘めでした。ご利用者からは「美味しい」「ちょっと味が…」等、色々なご意見を頂きました。



今回は厨房の配慮があり、レトルトを温めてくれましたが、実際の災害時では冷たいままで食べなくてはなりません。温かい食事ができる日常に感謝の気持ちが湧いてきます。

午後14:00からは、夜間想定避難訓練を施設の夜勤者・宿直者と図上訓練を行いました。夜間の職員体制は、施設の夜勤者3名と1階で泊まっている宿直者1名の計4名体制で夜間帯の安全を守っています。4名の職員で60名のご利用者を避難誘導しなければいけない為、その時に居る職員の判断が重要になります。訓練受ける職員には火災現場や出火時間は事前には伝えず、突然起こった緊急事態にどのように対応すればよいかを考えてもらいながら訓練を進めました。今回訓練を受けた職員は、皆が防災への意識が高く、充実した訓練を行う事ができました。次回は明年3月に総合防災訓練を予定しております。



2024年10月		
1	火	経営会議・品質会議・新人採用会議 ケアマネ会議(居宅)・カンファ(用具)
2	水	国際福祉機器(用具)
3	木	オレンジカフェ(居宅)
4	金	国際福祉機器(用具)
6	日	恵比寿地区大運動会
7	月	主任会議(特養)
8	火	経営会議・ケアカンファ・中途採用会議・カットボラ(特養) 国際交流レク<東京バプテスト教会>・ケアマネ会議(居宅) カンファ(訪看)(用具)・サービス提供責任者会議(ハケ)
9	水	訪問看護連絡協議会(訪看)
10	木	カットボラ(デイ)
12	土	RUN伴・認知症理解パレード
13	日	特養おやつバイキング(厨房)
15	火	経営会議・品質会議・経営戦略会議・教育担当会議 ケアマネ会議(居宅)・カンファ(用具)
16	水	渋谷区指導検査
17	木	地域福祉サービス事業者協議会理事会 在宅カンファ(ハケ)・オレンジカフェ(居宅)
20	日	福祉の仕事 就職フォーラム・特養おやつバイキング(厨房)
22	火	経営会議・ケアカンファ・夜間想定防災訓練 ケアマネ会議(居宅)・カンファ(訪看)(用具)
23	水	サービス担当者会議(特養)
24	木	ケアマネ協議会災害支援研修(訪看)
25	金	第三者評価
26	土	入所者判定会議(特養)
27	日	特養おやつバイキング(厨房)
29	火	感染症対策研修・福祉会計 ケアマネ会議(居宅)・カンファ(用具)
30	水	経口維持会議(特養)

10月業務実績報告		
施設介護 稼働率	特養	98.8%
	短期入所	104.2%
通所介護 稼働率	一般クラス	83.3%
	認知クラス	50.9%
訪問介護 1日平均利用件数	本部	48件
	原宿	15件
訪問看護 1日平均利用件数		12件
居宅介護支援実 績件数	本部	97件
	恵比寿	101件
	原宿	77件
福祉用具 貸与者数		152件
配食サービス 1日平均利用食数		103食



パールよろず博 2024



11月29日(金)・30日(土)

於) 社会福祉法人パール 福祉総合プラザ



パールHP

楽しい催し物を用意して

今年も開催いたします♪



どうぞ、遊びにおこしてください！

